

令和 6 年度 経営報告

(事業報告)

社会福祉法人 友愛会

令和6年度社会福祉法人 友愛会経営報告

1 基本理念

- ◎利用者の方々の意思を尊重し、自立の意欲を喪失することなく、豊かな安らぎのある生活が送れる施設を目指します。
- ◎職員は常に利用者の方々やご家族の満足を念頭に置き、誠意を持って自己啓発と相互研鑽に励み、人間性と専門性を高めることに努力します。
- ◎地域福祉の拠点として、地域住民との連帯を密にし、幸せな福祉社会の実現に努めます。

2 令和6年度運営方針

利用者の尊厳と法令遵守（コンプライアンス）を基本とし、個別処遇を強化、生き甲斐が持てる生活を援助すると共に、職員のやりがいの持てる職場を目指します。

地域福祉へ貢献する事業者としての取り組みの強化を図ります。

積極的に新介護報酬加算に取り組み、経営安定に努力します。

3 令和6年度取り組んだ重点課題と結果

「生産性向上の取り組み」については、介護現場の業務改善や効率化等において職員の意識も醸成されつつあり、山県グリーンビレッジでは生産性向上推進体制加算Ⅱを取得し、見守りシステムの導入を目指して検討を行った。長良グリーンビレッジではインカムを導入し、迅速な情報共有により業務の効率化につなげるとともに見守りシステムの検討を行った。

「持ち上げない介護」を目指す取り組みでは、山県グリーンビレッジでリフト等の移乗機器のデモ機を借りて試用し、ライザーベースを購入した。安心・安全な介護の取り組みについて、長良グリーンビレッジにも情報提供を行った。

感染症関係は、山県GVで2月5日から2月17日においてコロナのクラスターが発生したが、入院等の重症者は少なく、予後においても軽症者がほとんどであった。長良GVでは、12月27日から1月4日までインフルエンザによるクラスター、3月15日から3月27日までコロナのクラスターが発生したが、利用の判断は感染状況を情報提供した上でご本人とご家族にお任せし、事業所としての受け入れ中止は行わなかった。

山県グリーンビレッジ

- ① 稼働率目標 98.6%に対し、実績 98.0%であった。
- ② 生産性向上について施設として取り組み、利用者のQOL向上を目指した。
- ③ 情報共有ツール（インカム・電子掲示板・ワイズマン記録）を活用し、報連相の向上を図った。
- ④ コロナ・結核等感染症の感染防止への取り組みを継続した。
- ⑤ 社会貢献として、伊自良地区地域支援（地域花火大会）に協賛した。

- ⑥ 他職種協同により利用者のA D L向上を目指した。

長良グリーンビレッジ

- ① 稼働率目標 93.0%に対し、実績 86.7%であった。
- ② 理学療法士による機能訓練を中心に、全職種で利用者の在宅生活を念頭においた自立支援を行った。
- ③ 生産性向上の取り組みとしてインカムを導入するとともに、コミュニケーションツール（Chatwork）を活用し、迅速な情報共有による利用者のQ O L向上を目指した。
- ④ コロナ等感染症の感染防止への取り組みを継続した。
- ⑤ 在宅福祉の事業者として運営の強化をめざしたが、職員不足により一時的に2階フロアの利用人数を制限した。
- ⑥ 委員会活動・フロア活動を通し、組織の一員としての自覚と主体的行動を養うことを目指した。

4. 施設概要

- ◎施設名 特別養護老人ホーム 山県グリーンビレッジ
敷地面積 5,609.42 m² 建築面積 3,139.58 m² 延床面積 4,369.19 m²
(うちショートステイ延床面積 243.21 m²)
構 造 鉄筋コンクリート4階建て+鉄骨造2階建て
事業開始 従来型 平成14年10月1日 ユニット型 平成20年4月1日
入所定員 特養90名 短期入所5名
居 室 ユニット型個室30室 個室12室 2人部屋24室 計66室
- ◎施設名 ショートステイ 長良グリーンビレッジ
敷地面積 1,475.47 m² 建築面積 739.09 m² 延床面積 3,283.2 m²
構 造 鉄筋コンクリート4階建て
事業開始 平成25年10月1日
入所定員 短期入所46名
居 室 個室46室

～ 沿 革 ～

昭和63年、当地（山県郡伊自良村大門地区）の土地取得（約27,000 m²）を行い、医療法人社団友愛会が山県郡内に老人保健施設等を計画・申請もしていたが、諸般の事情（土地造成や土地届出等）により許可が延期となった。

介護保険の導入で、地元、山県郡保健福祉事務組合より管内に高齢者福祉施設が不足のため特別養護老人ホーム入所待機者が多く、福祉施設建設の強い要望があった。幸い、当地に医療法人社団友愛会の所有する土地があり、平成13年5月に社会福祉法人緑寿会を立ち上げ、特別養護老人ホーム山県グリーンビレッジの建設を計画する。

平成13年8月建設入札を行い、平成13年10月より平成14年8月まで建設工事となる。平成14年10月、特養60床・短期入所5床の開設となった。平成19

年 9 月より平成 20 年 3 月まで増床工事を行い、平成 20 年 4 月、ユニット型 30 床増床の事業変更認可となり、特養 90 床・短期入所 5 床となった。

平成 23 年 10 月、法人名を社会福祉法人友愛会と変更する。

短期入所生活介護施設の建設を検討し、平成 24 年 11 月、岐阜市長良福光 161-1 の土地 (1,469.51 m²) 建物 (3,401.02 m²) を取得する。

平成 25 年 4 月、建設入札。平成 25 年 4 月より 9 月まで建設工事となる。平成 25 年 10 月、2 階フロアを一次オープンし、短期入所生活介護 22 床の開設となった。事業所名をショートステイ長良グリーンビレッジとした。

平成 26 年 4 月、長良グリーンビレッジの 3 階フロア 24 床を二次オープンし、短期入所生活介護 46 床となった。

5. 職員体制 (清掃宿直の委託職員含む)

山県グリーンビレッジ 職員数（名）	令和 7 年 3 月 73 名					合 計
	常勤 36 名		非常勤 37 名			
	男	女	男	女	換算数	
施設長	1					1.00
医 師			2		0.05	0.05
事務職員	1	1		1	1.00	3.00
生活相談員	1					1.00
介護支援専門員	1	1				2.00
看護職員		3 兼 1		4	1.90	4.40
介護職員	10	16 兼 1	1	20	11.30	36.80
管理栄養士		1				1.00
理学療法士	1					1.00
その他			2	7	3.60	3.60
合 計	15	21	5	32	17.85	53.85
山県グリーンビレッジ						
介護職員の内訳	介護福祉士		33 名	(換算人員 26.80)		
	介護職員実務者研修		5 名	(換算人員 4.10)		
	初任者研修・ヘルパー 2 級		7 名	(換算人員 3.10)		
	介護助手		1 名	(換算人員 0.40)		
	その他（看護師）		1 名	(換算人員 0.30)		
年代別割合	3 0 歳未満		4 名			
	3 0 歳以上 4 0 歳未満		8 名			
	4 0 歳以上 5 0 歳未満		15 名			
	5 0 歳以上 6 0 歳未満		12 名			
	6 0 歳以上 7 0 歳未満		22 名			

70歳以上		12名	平均年齢 54.7歳
入退職者	入職者	常勤 5名	非常勤 6名
	退職者	常勤 3名	非常勤 5名
	退職理由	自己都合 8	

長良グリーンビレッジ 職員数（名）	令和7年3月 46名					合 計
	常勤 23 名		非常勤 23 名			
	男	女	男	女	換算数	
所 長	1					1.00
事務職員	1	1		2	0.60	2.60
生活相談員	1					1.00
看護職員		1		5	2.30	3.30
介護職員	4	11	2	3	3.20	18.20
栄養士		1				1.00
理学療法士	1					1.00
清掃				2	0.70	0.70
厨房				7	2.50	2.50
合 計	8	14	2	19	9.30	31.30
長良グリーンビレッジ						
介護職員の内訳	介護福祉士		16 名	(換算人員 15.00)		
	介護職員実務者研修		1 名	(換算人員 1.00)		
	初任者研修・ヘルパー 2 級		3 名	(換算人員 2.20)		
	介護助手		0 名	(換算人員 0.00)		
年代別割合	3 0 歳未満		2 名			
	3 0 歳以上 4 0 歳未満		3 名			
	4 0 歳以上 5 0 歳未満		14 名			
	5 0 歳以上 6 0 歳未満		11 名			
	6 0 歳以上 7 0 歳未満		11 名			
	7 0 歳以上		5 名	平均年齢 53.8 歳		
入退職者	入職者	常勤 4 名	非常勤 1 名			
	退職者	常勤 5 名	非常勤 5 名			
	退職理由		自己都合 10			

有給休暇 有給消化延べ日数 1,225日 消化率 68.9%

6. 法人役員・第三者苦情解決委員の氏名

理 事 長	渡邊 英里	理 事	鷺見 明俊
理 事	岩砂 智丈	理 事	久松 定昭
理 事	藤井 俊朗	理 事	山田 和明
監 事	棚橋 和良	監 事	中村 秀博
第三者苦情解決委員	高屋 重義	第三者苦情解決委員	梅田 幸子
第三者苦情解決委員	早川 利郎	第三者苦情解決委員	浅野 郁尚

7. 理事会の状況

開催月日	出 席	審 議 議 題
令和6年 5月21日	理事5名 監事1名	報 告 理事長職務執行状況について 議 題 第一号議案 令和5年度決算・事業報告について 第二号議案 理事・監事候補者の選任提案について 第三号議案 評議員選任・解任委員の選定について 第四号議案 定時評議員会議の招集について
令和6年 11月19日	理事5名 監事2名	報 告 理事長職務執行状況について 令和6年度上期経営状況報告について
令和7年 3月11日	理事6名 監事2名	報 告 理事長職務執行状況について 令和6年度経営状況報告について 議 案 第一号議案 業務委託費などの契約承認について 第二号議案 令和7年度経営計画・予算（案）につ いて

8. 利用者の状況

事 業 所 名		延べ人数	一日平均	稼働率	平均介護度
山県グリーンビレッジ	特養入所	31,898 名	87.4 名	97.1%	4.1
	短期入所	2,084 名	5.7 名	114.2%	2.8
	計	33,973 名	93.1 名	98.1%	4.0
長良グリーンビレッジ	短期入所	14,567 名	39.9 名	86.8%	3.3

山県グリーンビレッジ特養入居者の出身地等（令和 7 年 3 月 31 日現在）

出身地

	男	女	計	%
岐阜市	19	37	56	63.0
山県市	9	19	28	31.5
うち 高富	4	7	11	12.4
うち 伊自良	1	4	5	5.6
うち 美山	4	8	12	13.5
関市	0	1	1	1.1
その他県内	0	3	3	3.3
その他県外	0	1	1	1.1
計	28	62	90	100.0

介護度

	男	女	計	%
介護度 1	0	0	0	0
2	1	1	2	2.2
3	10	11	21	23.6
4	10	23	33	37.1
5	7	26	33	37.1
計	28	61	89	100.0

年齢

	男	女	計	%
64 歳以下	1	1	2	2.2
65 歳～69 歳	2	0	2	2.2
70 歳～74 歳	4	1	5	5.6
75 歳～79 歳	5	4	9	10.1
80 歳～84 歳	3	4	7	7.9
85 歳～89 歳	5	20	25	28.1
90 歳～94 歳	6	17	23	25.9
95 歳～99 歳	1	13	14	15.8
100 歳以上	1	1	2	2.2
計	28	61	89	100.0
平均年齢	82.1	89.1	86.9	

退所者数

死亡退所	24	うち看取り 15
入 院	2	
他施設入所	0	
計	26	

9. 全体研修・会議

山県グリーンビレッジ

月	内 容
4 月	定期勉強会－カンフォータブルケアについて
5 月	全体会議－前年度の振り返り 今年度部署目標・委員会目標報告 定期勉強会－プライバシー保護の取り組み
6 月	全体会議－法人方針説明（長良 GV 合同） 定期勉強会－接遇研修（癒しのケア）
7 月	口腔衛生管理研修－きだいじ歯科医による研修 全体研修－震災・防災対策研修
8 月	全体研修－感染対策研修 定期勉強会－介護予防及び要介護度進行予防研修 自然災害における BCP 訓練
9 月	全体研修－事故防止（転倒予防） 全体研修－感染対策 BCP 訓練
10 月	防災訓練（避難訓練・通報訓練・初期消火訓練） 定期勉強会－身体拘束廃止マネジメント 全体研修－職業倫理に関する研修
11 月	全体研修－高齢者虐待と身体拘束廃止 メンタルヘルス研修 定期勉強会－事故発生又は再発防止に関する研修
12 月	全体研修－薬の副作用と安全な管理 救命救急講習－山県消防
1 月	定期勉強会－看取りに関する研修 口腔衛生管理研修－きだいじ歯科医による研修
2 月	全体研修－腰痛予防を考慮したオムツ交換について
3 月	防災訓練（避難訓練・通報訓練・初期消火訓練）

長良グリーンビレッジ

月	内 容
4 月	認知症 エスケープ・事故防止研修・訓練
5 月	各委員会の年間目標発表・個人目標について（書面にてまとめ）
6 月	法人方針説明
7 月	震災・防災対策
8 月	感染症の理解
9 月	転倒の理解と考え方 BCP 訓練・消防避難訓練・水害避難訓練
10 月	介護者の職業倫理・虐待防止
11 月	高齢者虐待と身体拘束
12 月	感染予防研修・訓練 介護職が知っておきたい薬の副作用と安全な管理
1 月	高齢者虐待と身体拘束の基本理解と防止のための実践的な取り組みについて 夜間救急時の対応について
2 月	接遇 プライバシー保護・個人情報取り扱いの理解 ターミナルケア/精神的ケア 水害避難訓練
3 月	BCP 訓練・消火通報避難訓練 感染症発生時における業務継続訓練 ショートステイにおけるリスクマネジメントと稼働率管理

10. 地域貢献

山県グリーンビレッジ

山県市高齢者緊急一時保護事業協力締結施設

山県市災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定締結施設

岐阜県災害福祉派遣チーム登録 2名

緊急時に生活水（飲料可）に使用できる蓄え（貯水槽満水時48トン）

非常食の確保、近隣住民用

主食（パン・味付けご飯など） 50名×3日分

副食（カレー・ポテトサラダ等） 50名×3日分

その他 飲料水 50名×3日分

お米20kg (約230食分)

非常食の確保、入居者用

主食（粥・パン） 95名×3日分

副食（カレー、鶏そばろ） 95名×3日分

その他 飲料水 95名×3日分

嚥下食 40名×3日分

緊急時の炊き出し設備

大鍋用ガスコンロ2台＋プロパンガス

カセットコンロ5台＋ガス20個

ポータブル非常発電機2台

自動体外式除細動器（AED）常設

山県市地域見守りネットワーク事業の実施に関する協定締結施設

山県市消防団協力事業所制度実施施設

山県市地域福祉推進委員会の職員協力

伊自良大門地区、上願地区クリーン作戦参加（延べ11名）

伊自良夏祭りの協賛（10万円）

長良グリーンビレッジ

非常食の確保、近隣住民用

主食（味ご飯） 25名×3日分

副食（味噌汁） 25名×3日分

その他 飲料水 25名×3日分

非常食の確保、入居者用

主食（粥・ご飯・粥ゼリー） 46名×3日分

副食（おかずセット） 46名×3日分

その他 飲料水 46名×3日分

自動体外式除細動器（AED）常設

山県市消防団協力事業所制度実施施設

能登半島災害ボランティアの参加 8月・11月・3月（延べ4名）